

人を動かす企業理念

～社会からの信頼を獲得するために～



最優秀賞
金融担当大臣賞

法政大学
メンバー:品田 野乃子さん、阿部 真大さん、浦野 千尋さん、河野 球人さん、齋藤 航輝さん
担当教員:長谷川 直哉氏

学ぶこと・実践すること・生かすこと

私たちの生きる現代社会は、様々な課題であふれている。小さな事件から大きな事件、流行や景気も目まぐるしい勢いで変わっている。今回、日経STOCKリーグに挑戦するにあたり、チームで何時間もミーティングを重ね、「理念の浸透」こそ、社会問題の根本的な解決につながるというテーマに至った。環境に配慮した製品・サービスの提供やCSR活動を展開していくには、

利他心が大切だ。企業経営における持続可能性の意味とは、「企業は誰のものか」ではなく「企業は何のために存在するか」を見出すことにある。それは、企業の存在意識がすべて凝縮されている「理念」に立ち返ることではなからうか。日経STOCKリーグを通して企業が大きな役割を担っていることを学び、投資という形で評価したことで、それらの企業は今後の社

会の構築に不可欠な存在であるという確信を得ることができた。また企業理念には、「持続可能な～」や「未来のために」というフレーズが頻りに使われているが、私たちが理念が目指す社会の一員である。今回学んだ多くのことは、これから就職し社会人となる私たちの生活に、必ず生かしていきたい、生きてくると感じている。そして、各都道府県から東京へ集結した仲間とともに、日本の企業の素晴らしさを学び、世界へさらに目を向けて日々学んでいきたい

強く思っている。最後に、このような学習機会を設けていただいた日経STOCKリーグ関係者の皆様、お忙しい中、ヒアリングやアンケート調査に快く対応していただいた企業の皆様、親身になって、厳しくそして温かく指導していただいた長谷川先生、ともに切磋琢磨(せつたくま)して刺激合ったゼミの仲間、粉骨砕身してレポートを作り上げたチームメイトに心からの御礼を申し上げます。ありがとうございました。(最優秀賞受賞レポートより抜粋)

中・高・大学生のための株式学習コンテスト

第14回日経STOCKリーグ結果発表

部門賞 中学部門

豊島岡女子学園中学校
メンバー:笹本 美晴さん、岩本 英里さん、杉原 里彩さん、堀口 志穂さん、歴代 沙由未さん
担当教員:鈴木 健史氏

クールジャパン
～世界に伝えよう「日本のイイところ」～

部門賞 高校部門

東京都立桜修館中等教育学校
メンバー:横森 晴々太さん、金安 聖生さん、中川 旭さん、関 竜輔さん、松窪 祐介さん
担当教員:高橋 勝也氏

Juice=Chain
～J-Culture As Only One～

部門賞 大学部門

同志社大学
メンバー:松波 祐太さん、内藤 久貴さん、松井 小百合さん、松成 大貴さん、芝池 梅奈さん
担当教員:新聞 三希代氏

技術大国日本の新たな第一歩
～MOT3本柱企業に投資せよ～

NOMURA Award

野村グループより特別協賛賞を授与
これまで日経STOCKリーグを通じて、金融・経済教育に長く取り組まれた指導教員(教員)の方々を野村グループより表彰しました。

- 東京独立小石川中等教育学校..... 新井 明 非常勤教員
- 琉球大学..... 高原 和典 准教授
- 中央大学..... 高橋 豊治 教授
- 東京経済大学..... 安田 行宏 教授

株式を学ぶことで社会の動きを知り考える力を鍛えた。

2000年よりスタートした「日経STOCKリーグ」。これまでに約8万人以上の若者が株式を通じて、活きた経済にふれてきました。参加者は3～5人のチームで、世界・日本・地域の未来を想像して、個性豊かな投資テーマを決め、応援したい会社を選び、ポートフォリオを構築していきます。今回は、全国から1,484チーム、5,699人が参加。インターネットを活用した「バーチャル株式の体験学習」や各自の投資テーマに沿ったポートフォリオづくりなどを通じて、活きた経済にふれ、社会を見る目を養い、自ら考え学んでいく力を身に付けていきました。

- 敢闘賞**
- 筑波大学附属駒場中学校..... Future of AR×VR ～日本の未来を変える新技術～
 - 東京都立小石川中等教育学校..... 女子力がB to Bを変える ～私たちが考える将来の企業～
 - 神戸大学..... JAPAN AGE ～時代を生み出す創る(イノベル)カンパニー～

- 審査委員特別賞**
- ぐんま国際アカデミー中等部..... アフリカの生活水準の向上
 - 高崎市立高崎経済大学附属高等学校..... Great Timetable Operation ～最強の自分をつくる時間割～
 - 立教池袋高等学校..... 日本再生計画 ～The strategy of Japan's resurrection～



パネルディスカッション

3月8日に開催された表彰式&懇親会では、審査委員と受賞チームとのパネルディスカッションが行われました。

「長期投資したい企業の資質とは」「理想の日本になるためには何が必要か」「自分たちが社会に出て活躍するためには何が必要か」「行政の金融教育への取り組み」といったテーマに関して、活発な議論が行われました。



審査委員長講話

成長分野への投資が日本の成長につながる 吉野 直行氏

「日経STOCKリーグ」は、回を重ねるごとにレベルが上がっています。このような機会を通じて多くの若者が、経済や金融の可能性を肌で感じていくことは、意義あることだと思います。

成長分野に投資をすることが、高い利子・収入を得られることにつながります。なぜなら、成長する企業は収益が増えて利子配当も高く支払うことができるからです。成長分野へのうまい資金の配分によって日本の成長につながるはずですが、今回いろいろな視点のレポートが集まりましたが、特に印象的だった点は、日本人の強みであるチーム力です。仲間たちと議論しながら学ぶことで、1+1が2以上の成

果となって表れるという、グループ学習ならではのメリットや醍醐味を実感されたことでしょう。

一人ひとりの素晴らしい能力も大切ですが、他人と議論することで、さらに高い次元の発想が生まれることもあるはずですが、また自分の足と肌で実際に経済を感じることも大切で、記憶にとどめておいてほしいと思います。

日本は1,600兆円近い個人金融資産を持ちながら、これまで金融業界では大きな利益を上げてきませんでした。皆さんが、これを機会に投資の知識や市場を見る力を磨き、将来、様々な舞台で日本活性化の一翼を担うことを期待しています。

特別協賛: **野村グループ**